

活動報告

沼田たか子の活動の一部をご紹介します

7.12 ● 東新小岩運動場敷地活用説明会

7.19 ● 第2回定例会 報告会・学習会

区議会報告では区政の混乱についてお話しし、一期目の活動を振り返りました。学習会では子ども・若者を取り巻く現状や人権教育である包括的性教育について学びました。

8.9 ● 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典出席

8.20 ● 「子どもへの香害被害への対策を」記者会見・院内集会

「香害をなくす議員の会」のメンバーとともに文部科学省に学校での香害対策への要望書を提出しました。

10.26 令和7年度葛飾区医療救護訓練
(東部地域病院)

11.9

葛飾区長選挙・区議会議員選挙

9.24 ● 地域猫学習会

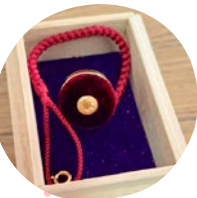
10.7 ● ハンセン病お話し会

ハンセン病患者のご家族から、医学的根拠のない強制隔離、国と自治体による偏見の固定化、家族の離散や差別などの過酷な人権侵害について学びました。

11.19 ● 在宅人工呼吸器使用者避難訓練

11.26 ● 葛飾区環境審議会傍聴

12.13 ● 住吉小学校90周年記念式典・祝賀会



在宅で人工呼吸器を使用している当事者が自ら主催する訓練も10回目。今では都内自治体の災害担当職員や保健師も参加し自治体の防災対策にも活かされる訓練になっています。



❖ 住み慣れた地域で安心して生活するために、葛飾区で取り組んでほしいことはなんですか？

医療・介護・福祉

内容：

子育て・教育

内容：

災害・防災

内容：

環境

内容：

人権・ジェンダー平等

内容：

❖ その他ご意見・ご要望など自由にお書きください。



← WEBフォームからも回答いただけます
ご協力ありがとうございました。



まつしげ病院 ユースウエルネス KUKUNA 室長 幸崎若菜さんと



区政のことを聞きたい、
くらしの中の困りごとを相談したい、などなど
どなたでも気軽におこしく下さい。

毎月10日は
なんでも相談会

時間
10:00~12:00
場所
葛飾・生活者ネットワーク事務所
曜日にに関わりなく開催します

令和8年 第1回葛飾区議会定例会 2.16 月 3.27 金 (予定)

葛飾・生活者ネットワーク

議員は市民の代理人。
生活者ネットワークは議員を代理人と呼び活動しています。

生活者ネットワーク 3つのルール

- ❖ 議員は交代制、議員の特権化を防ぎます
- ❖ 議員報酬は市民の政治活動資金に
- ❖ 選挙はカンパとボランティアで

〒125-0054 葛飾区高砂 8-21-1
TEL: 03-5876-4757 FAX: 03-5876-4758
e-mail: katsushika@seikatsusha.net
https://numata.seikatsusha.me



葛飾・生活者ネットワーク ぬまた 沼田たか子
葛飾区議会議員
だれもが安心して暮らせる かつしかに



あなたに知ってもらいたい

区議会レポート

2026.2.1 発行 Vol.16

子どもの教育環境を保障する

「キレイ、簡単、安い」は大きな誤解 問題だらけの人工芝

人工芝は手入れがほぼ不要、泥や土で汚れず清潔に遊べるとして葛飾区でもスポーツ施設、公園、小中学校、子ども未来プラザで使用されています。しかし海外では環境面、健康面に課題のある人工芝の規制の動きが強まっており、多摩市や大阪府などは人工芝施設におけるマイクロプラスチック流出抑制に関するガイドラインを示し、それに基づいた取り組みを進めています。

そこで葛飾区に、人工芝の課題認識と、今後新たに整備する施設や既存施設の人工芝についてどのように対応をしていくのか、昨年9月の定例議会で一般質問をしました。
区長からは新たに人工芝を整備する際には耐久性が高く、マイクロプラスチックの発生を抑制できる製品の選択や、敷設後は日常的な清掃による破片の除去や流出防止のための金網やフィルターの設置など、具体的な対策を検討すると回答がありました。また、環境や健康への影響があることを認識していることもわかりました。区に対してはこれまで人工芝を使用してきた施設についても、できるだけ人工芝以外の整備手法を検討すること、人工芝を使用する際には効果的なマイクロプラスチック流出抑制対策を実施することを求めました。

ところが12月の定例議会で当初のクレイ舗装予定の小中学校の校庭が、地域から砂埃防止の要望があり人工芝に整備されることが報告されました。人工芝の環境面・健康面への影響を認識している区として課題を地域住民にもっと知らせるべきだったのではないのでしょうか。



❖ 議会報告をしています ❖

議会後は駅前などでレポートの配布、議会の様子や沼田の活動を報告しています。区民の皆さんの意見を伺う大切な時間でもあります。気軽にお声がけください。

人工芝とは

天然芝に見えるように作られた合成繊維。庭やスポーツ施設など、芝を必要とする場面で使用されている。基本的にナイロン、ポリエチレン、ポリプロピレンなどのプラスチック素材で作られ、芝を立たせるための充填材には廃タイヤ由来のゴムチップが多く使われている。

人工芝の有害性

- 人や環境への影響が懸念されるマイクロ・ナノプラスチックの大量発生源である
- 発がん性や内分泌かく乱作用のある多種類の有害物質が含まれている
- プラスチック汚染により生態系に悪影響を及ぼす
- 製造・使用・処理すべての段階で温室効果ガスを発生し、地球温暖化加速の一因になる
- 焼却もリサイクルも難しい処理困難物である
- 怪我や熱中症のリスクを増大させる

参考：日本消費者連盟資料

海外では

米国では PFAS(有機フッ素化合物)が含まれていることを理由に人工芝を規制する州が増えている。EU は環境汚染の最大の要因となるマイクロプラスチックの規制を強化。主な排出源である人工芝に



UD FONT 本文にユニバーサルデザイン (UD) の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。